

出張内職相談

育児や介護などで外に出て働くことができない方などに、内職の相談・あっ旋を行います。
時11月14日(月)・21日(月)、午前10時～午後3時
場市役所相談室2
申11月1日(火)から、電話(☎052-562-5016)で(公財)愛知県労働協会へ ※事前予約なしでの相談も可

催し物

高齢者趣味の作品展

ID1005618

時①11月15日(火)、午後1時～4時②11月16日(水)、午前9時30分～午後3時
場勤労福祉会館多目的ホール
内絵画、写真、陶芸、盆栽などの展示
問高齢介護課 ☎32-1293

ゼロカーボンに向けた啓発イベント

時12月4日(日)、午後2時～4時
場勤労福祉会館多目的ホール
対市内在住・在勤の方
定100人(先着)
内稲沢市ゼロカーボンシティ宣言の達成に向けた検討会での討議内容や今後の方針を報告
申11月7日(月)午前9時から、電話(☎36-3710)で環境保全課へ
他詳しくは、ID1001194で確認してください



多重債務相談

●弁護士無料相談会
時11月28日(月)、午後1時～3時 ※1人30分以内
場市役所相談室2
定4人(先着)
持契約書・利用明細など借り入れ内容が分かる書類
申11月1日(火)午前9時から、電話(☎32-1332)で商工観光課へ
他県消費生活総合センターなどでも相談を受け付けています。詳しくは、ID1001401で確認してください

年末特別融資相談会

年末資金のほか、経営環境が悪化している方、創業を考えている方を対象に開催します。
時11月16日(水)、午前10時～午後4時
場稲沢商工会議所会館研修室
相談員 日本政策金融公庫職員、愛知県信用保証協会職員
内新型コロナウイルス対応型融資、事業資金、創業資金、セーフティネット貸し付け(経営環境変化資金)など
申電話(☎81-5000)で、稲沢商工会議所へ



海部・津島合同就職フェア

時11月11日(金)、午後1時30分～4時
場津島市文化会館大ホール(津島市藤浪町)
他地元企業26社が参加予定 ※詳しくは、ハローワーク津島(☎0567-43-3911)のホームページで確認してください

お知らせ

介護予防指導事業

ID1007962

時令和5年3月31日までの毎週月曜(年末年始を除く)、午前10時～午後3時30分
場祖父江ふれあいの郷
対市内在住の65歳以上で、介護認定を受けていない、または介護予防・生活支援サービス事業の対象でない方
内日常動作訓練、認知症予防に効果のある体操・ゲームなど
申祖父江ふれあいの郷(☎98-2135)へ ※随時受け付けています。事業利用料など詳しくは、問い合わせください

水道工事にご協力を

ID1009167

安全で安定した水道水を供給するためには、水道管の整備が必要です。細心の注意を払って工事を進めています。やむを得ず断水や濁り水、緊急な漏水修理などご迷惑をお掛けする場合があります。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

●道路での漏水を発見したら

そのまま放置すると、大きな事故を引き起こす原因にもなりかねません。

漏水を発見したら、すぐに水道工務課へ連絡してください。

問水道工務課 ☎23-1709



秋季全国火災予防運動

皆さんの尊い生命や財産が火災によって失われることのないよう、日頃から火の取り扱いに十分注意しましょう。また、放火や放火の疑いによる火災が、火災原因の上位を占めています。地域全体で、放火されない環境づくりが大切です。

問消防本部予防課 ☎22-2114
ID1008543

■住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- 寝たばこは、絶対にしない・させない
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- こんろを使うときは、火のそばを離れない
- コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

6つの対策

- ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する
- 住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 部屋を整理整頓し、寝具・衣類・カーテンは防災品を使用する
- 住宅用消火器などを設置し、使い方を確認しておく
- お年寄りや体の不自由な方は、避難経路と避難方法を常に確保しておく
- 防火防災訓練への参加、戸別訪問など、地域ぐるみで防火対策を行う



11月9日は「119番の日」

問消防署情報指令課(一宮市・稲沢市消防指令センター内) ☎22-2116 ID1010248

火災や救急、救助事故で119番通報するときは、落ち着いて正確に次の内容を伝えてください。問い合わせやいたずら電話は絶対にしないでください。

- ①火災・救急・救助の別をはっきりと 「火事です」「救急です」「救助です」
- ②住所、付近の目標を詳しく 「〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇〇号の△△です」「目標は、〇〇医院の南側です」
- ③何が(誰が)どうしたかを正確に 「〇〇の2階が燃えています」「交通事故で女の子が足をけがしています」
- ④通報者を明らかに 「私の名前は〇〇△△です」

ヒートショックに気を付けましょう

問消防署警防第1・第2課 ☎22-0119 ID1007460

ヒートショックとは、急激な温度の変化により血圧が大きく変動し、脳卒中や心筋梗塞を引き起こすなど体に悪影響を及ぼすことです。浴槽での事故が多く、11月～4月の冬季を中心に発生しています。事故を防ぐために、入浴習慣を見直しましょう。

ヒートショックを予防するための安全策

- ・入浴前に脱衣所や浴室を暖める
- ・湯温は41度以下、入浴時間は10分以内にする
- ・浴槽から急に立ち上がらないようにする
- ・食後すぐ、飲酒後、薬を服用後の入浴は避ける
- ・入浴前に家族など周りの人に声を掛ける

